

令和2年度 第7回部長会（概要報告）

- ・日 時 令和2年9月2日（水）午前9時00分～
 - ・場 所 八尾市役所第二委員会室
 - ・出席者 市長・副市長・教育長・病院事業管理者・水道事業管理者・各部局長・理事等
-

【市長あいさつ】

おはようございます。

9月定例会前のあわただしい中、皆さん、大変お疲れさまです。

先週の安倍首相の辞任表明で国政があわただしく動く中、いまだ新型コロナウイルス感染症の収束は見えてきません。

本市では、新規の感染者は減少傾向にあるものの、230人を超える市民が感染され、病状が急変して重症化する高齢者が見られるなど、予断を許さない状況が続いています。

保健所を設置する本市としては、冬のインフルエンザ流行期に備えた検査体制の充実など、命を守る施策を着実に進めていきたいと考えています。

保健所をはじめ、職員の皆さんには、引き続き、たいへんご苦勞をおかけしますが、ご協力のほど、よろしく願いいたします。

新型コロナウイルスへの対応としては、昨日の庁議で第6弾となる緊急対策の内容を決定し、9月定例会に補正予算を追加提出することとなりました。

これまでの緊急対策については、積極的に広報していただいた結果、多くの新聞で報道されました。引き続き、市民に、制度を十分活用していただけるよう、積極的に、わかりやすく情報発信をしていただくよう、お願いしておきます。

本日、午後から部長級の職員研修が開催されます。

風通しの良い組織と人材育成について研修されると聞いています。

本市が目指す「市民に信頼され行動する職員」を育てるためには、身近な経験者からの日々の指導が欠かせません。

どうか、各部局長の皆さんには、引き続き、部下職員に対する心のこもった指導に、力を注いでいただきますよう、お願いしておきます。

結びに、今週末には、台風の接近が予測されており、また、引き続き新型コロナウイルス感染症への対応にご尽力いただくこととなりますが、職員の皆さんには、体調に十分ご留意いただきますようお願いし、開会のあいさつといたします。

案件

1 八尾市国土強靱化地域計画の進捗状況について

危機管理監

八尾市国土強靱化地域計画にかかる照会（最終確認）につきまして、本計画の策定に向け、各局の皆さまにはご協力をいただき、ありがとうございます。

これまでに頂きました回答内容を取りまとめ、この度、計画素案を作成いたしました。

当初のスケジュールでは、10月に予定しているパブリックコメント前に委員会・幹事会を開催し、

ご意見をいただく予定でしたが、今般の新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、委員会・幹事会を書面会議とさせていただきます、ご意見をいただくことといたします。

今後は以下の内容を、予定しております。

- ・9月中旬に委員会・幹事会を書面会議(照会期間1週間程度)にて行います。
- ・9月下旬に委員会・幹事会でいただいた意見の反映調整作業をいたします。
- ・10月上旬(仮10/1～10/31)よりパブリックコメントを開始します。

委員・幹事の皆さまにおかれましては、今回の書面会議が最終確認となり、10月にパブリックコメントを行うこととなりますので、確認には遺漏がないようお願いいたします。

<発言は特になし>

2 第9回大阪880万人訓練について

危機管理監

大阪府による防災訓練として、毎年9月に「大阪880万人訓練」が府下一斉に実施されます。同訓練におきましては、訓練用の緊急地震速報メール・エリアメールなどで、一斉に地震発生情報が発信され、その際に自分の身の安全を守る行動や、その後どう行動するかなどを自ら考える契機として位置づけられています。今年度は9月4日(金)に実施いたします。

本市におきましても、府の訓練と合わせて、職員の訓練及び市民・事業者等への訓練行動への呼びかけ等を実施する旨、通知させていただきます。

業務に支障のない範囲で、訓練行動の実施及び所管施設への周知等にご協力頂きますよう、よろしくようお願いいたします。

<発言は特になし>

3 八尾市の新型コロナウイルス感染症対策に係る追加提案について

政策企画部長

本市では、これまでの間、緊急対策として国・大阪府と歩調を合わせつつ、「市民のくらしの安全確保」、「市民生活への支援」、「地域産業への支援・活性化」を本市の「新型コロナウイルス感染症に係る緊急対策の3つの柱」として位置付け、八尾市民のいのちとくらしを守るため、各種取り組みを進めてきました。

今回、国の新型コロナウイルス感染症に関する補正予算に本市として速やかに対応できる追加の取り組みについて、以下のとおり整理を行い、実施します。

まず初めに、「9月追加補正(第12号補正)」に係る事業につきまして、本市の「新型コロナウイルス感染症に係る緊急対策の3つの柱」等に分類し、その中から、いくつかの事業をピックアップしてご説明いたします。

1-i 「市民のくらしの安全確保」につきまして、まずは事業No.1 「窓口支援システム導入業務」として、市民課及び出張所窓口での密集を回避するため、異動届の受付から証明書発行までの時間短縮を目的とした窓口へのタブレット端末等を導入するものです。

次に事業No.2 「個人番号カード交付予約受付システム導入業務」として、新規交付や暗証番号更新手続き等により、今後來庁者の急増が予想される個人番号カード交付窓口における密集を、回避するための交付予約受付システムを導入するものです。

次に事業No.4 「帰国者・接触者外来を開設する診療所への支援」として、新型コロナウイ

ルス感染症の検査数拡充につながる、検査体制の確保を行った医療機関及び診療所への支援を実施するものです。こちらは、第10号補正予算で計上した新型コロナウイルス感染症医療体制確保事業の、診療所版となります。

1-ii「市民生活への支援」につきまして、事業No.5「芸術文化講演再開事業」として、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を施すために、通常の施設利用料等よりも負担増になってしまう文化芸術振興に資する取り組みを実施する利用者・利用団体に対し、大ホール・小ホールの使用料の50%を支援するものです。また、文化会館指定管理者が主催するイベントに係る新型コロナ感染症拡大防止に係る追加対策費用のうち一定割合を助成する等の支援も予定しております。

1-iii「三つの柱に係る取り組み」全般に係るもの（各種取り組みの下支え）」につきまして、事業No.8「庁内電子決裁システム導入整備事業」として、文書管理に係る電子決裁システム導入による起案文書の作成及び決裁データの保存に係る庁内電子決裁環境を整備するものです。こちらは、7月補正予算に計上のテレワーク環境整備等に係る行政情報システム基盤整備事業と連動し、庁内電子決裁システムを導入するものです。

次に事業No.9、「指定管理者制度導入施設支援事業」として、施設の臨時休館対応を行った指定管理者に対して財政的支援を行うことにより、再開後の感染症対策等へつなげるほか、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を施すために係る追加的な費用への支援等を実施するものです。

以上、「9月追加補正（第12号補正）」として、合計10本の事業を想定しております。

なお、今後も国の補正予算や府の追加対策等の動向に注視しつつ、引き続き対応してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

【村上市民ふれあい担当部長】 IT 関連の事業に関しては、IT 推進本部等の会議に諮るなど、情報共有の場を設けていただきますようお願いいたします。

【松岡政策企画部長】 リモート会議となりますが、情報共有のための会議を検討しておりますので、日程等決まりましたらご連絡させていただきます。

【植島副市長】 電子決裁システムの導入については、庁内の検討会議の実施を検討していると聞いています。業務の効率化や情報公開等のメリットもありますので、部長会等を通じて情報共有をしながら、職員の理解を得ていきたいと考えていますので、導入に向けた各部局のご協力をお願いします。

4 令和2年9月定例会総合計画策定調査特別委員会の開催について 政策企画部長

令和2年7月28日に八尾市議会より、総合計画策定調査特別委員会調査報告書（中間報告）の送付を受け、委員会で一致したご意見に対する市の考え方を定め、8月11日付にて八尾市議会へ回答いたしました。

また、調査報告書の内容をふまえ、8月11日開催の庁議にて、八尾市第6次総合計画基本構想・前期基本計画（案）を確定し、9月定例会へ議案を提出いたしました。

今後の予定につきましては、先日の議会運営委員会にて周知されましたとおり、令和2年9月18日に総合計画策定調査特別委員会が開催され、議案の審議が行われる予定です。

現時点では政策企画部のみ出席の予定で調整を進めておりますが、確定いたしましたら改めて周知させていただきます。

なお、基本計画の各施策について質疑がなされた場合には、「総合計画策定調査特別委員会調査報告書（中間報告）に対する市の考え方（一致を見なかった意見）」に基づき、政策企画部にて対応いたします。記載内容以外に、その他必要な情報がございましたら、共有下さいますよう、お願いいたします。

今後も議会への対応等、引き続きご協力いただきますよう、お願いいたします。

<発言は特になし>

5 包括外部監査の結果に基づき講じた措置について

政策企画部長

包括外部監査の結果に基づき、各部局では改善に取り組んでいただいているところです。

本年7月20日までに講じた改善措置等の内容を、8月26日に監査委員に通知いたしました。

包括外部監査における改善措置等の状況といたしまして、これまでに「取り組み済み」となった件数を、年度別にまとめております。本年7月20日時点で「取り組み済み」となった件数は、結果が17件、意見が41件の合計58件です。

なお、包括外部監査の結果に基づき講じた措置等につきましては、お手元配付の資料のとおりですので、後ほどご参照ください。

この通知内容につきましては、監査委員より本市ホームページ及び情報公開コーナーで公開されるとともに、市政だより11月号に要約文が掲載される予定となっております。

また、各部局におかれましては、結果に対する措置だけでなく、意見に対する対応につきましても、前向きな検討・改善に取り組んでいただいておりますが、今後も引き続き積極的に検討を進め、迅速な対応と市民に対する説明責任が十分果たせるよう、新たな取り組みや動向につきまして、ご報告をいただきますようお願いいたします。

<発言は特になし>

6 令和2年国勢調査の実施について

総務部長

5月の部長会で概要をご報告いたしましたが、間もなく実地調査が始まりますことから、改めてご案内をさせていただきます。

まず、国勢調査の実施体制につきましては、各部局のご協力により、最終、市職員関係では、指導員205人、調査員701人の計906人を含めまして、全体で1,500人の体制で、実地調査に臨んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

調査スケジュールにつきましては、8月18日から順次説明会を実施しており、それを経て、9月14日をスタートとして、11月上旬まで、約2か月間にわたり、調査員並びに指導員の実地調査が行われます。

また、回答方法につきましては、今回もインターネットによる回答が併用実施され、実地調査の負担も幾分軽減されますことから、部局長の皆様より所属職員の皆様に、ぜひインターネット回答

をご利用していただくよう、ご周知いただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

調査の期間中、多くの所属職員の皆様には、日常業務とは別に、市内各地区で実地調査を行っていただくこととなりますので、改めて感謝を申し上げます。

部局長の皆様におかれましては、調査事務が円滑に進むために、ご理解・ご協力賜りますようお願いいたします。

<発言は特になし>

7 令和2年度超過勤務縮減計画の管理運用方法について

人事担当部長

各所属におかれましては、新型コロナウイルスの感染防止対策や緊急対策等、様々な対応に取り組んでいただいていることと思います。

令和2年度は、平成30年度比10%縮減を目標に超過勤務の縮減に取り組んでいただいているところですが、具体的な運用方法として、新型コロナウイルス感染防止対策などの災害対応等を除き、目標達成に向け、取り組みを進めていただくため、超過勤務の入力方法の変更を行いますので、各所属での周知方よろしくお願いいたします。

管理運用方法といたしまして、9月以降は、「出退勤システム(ラピス)」において超過勤務を入力する際、「勤務内容」欄に【コロナ対応】というキーワードとともに業務内容を入力してください。

各月の超過勤務縮減計画における超過勤務実績時間の集計に際し、人事課において該当時間を除外いたします。

また、8月までの実績につきましては、各職員の超過勤務実績について、【コロナ対応】と【コロナ対応以外】に区分けし、【コロナ対応以外】の超過勤務実績により、縮減計画の達成状況を管理いただくこととなります。

管理方法等の詳細につきましては、後日、別途所属長あてに照会文書を通知させていただきますので、具体的な質問等につきましては、人事課にお問い合わせいただきますようお願いいたします。

引き続き、職員の健康管理や働き方改革の観点から、各部局長のマネジメントにより、超過勤務縮減に取り組んでいただきますよう、よろしくお願いいたします。

【植島副市長】新型コロナウイルス感染症関連業務と通常業務を切り分けることになるが、新型コロナ対応による追加業務の量が把握でき、また、今後の業務分析の基礎資料にもなるため、しっかりと分類していただきますようお願いいたします。

8 文化会館改修に向けたガバメントクラウドファンディングの実施について

人権文化ふれあい部長

文化会館は2018年に開館30周年を迎え、これまで八尾市の芸術文化振興の拠点施設として毎年約40万人の方に利用され、鑑賞や発表及び練習の場として、様々な方に夢と感動をお届けしてきました。しかし、施設の安全対策や機能改善のため、改修が必要となっています。

開館以来となる大規模な改修工事を実施するにあたり、今回、八尾市民をはじめと

する多くの方に支援をお願いするものでございます。

支援して頂いた方には、大ホールの座席背面のネームプレートや館内寄附者銘板等、様々なお礼の品を金額に応じてご用意しております。

つきましては、八尾市内外の居住を問わず、多くの職員に参加していただきますように、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

【福田病院事業管理者】改修費用は高額となるが、それに反して目標金額が少ないのではないのでしょうか。

【太尾人権文化ふれあい部長】今年度は設計業務のみを行うこととなるため、目標金額を300万円としていますが、来年度以降も、引き続きガバメントクラウドファンディングを検討していく予定です。

その他、石田消防長から出初式中止の報告、宮田危機管理官から避難所運営の追加協力依頼、吉川こども未来部長から成人式の開催方針等の報告がありました。

【植島副市長】

- ・ イベントの後援名義を許可する場合等においては、実際に感染症対策が適切に取られているか、しっかりと確認してください。
- ・ 新型コロナウイルス感染症においては、市政だより臨時号の発行や市長の記者会見など、市民への情報発信に取り組んできましたが、今後も市民への情報発信にしっかりと取り組んでいただきたい。
- ・ 9月定例会は長丁場となるが、今後の追加補正の提案も含めて、適切かつ自信をもって答弁していただくようお願いいたします。